

平成28年1月1日に施行 マイナンバー法 !!

事務局

マイナンバー法の施行が迫ってきたが、私たちは、正確な情報・知識がないままその使用方法や個人情報を守られるのかなどの不安を感じている。また、法人としては、どのように捉えて準備をするべきか。どのような場面で使用するのか。まだ検討が進んではいないのではと思われる。そこで、以下にまとめてみた。

I. 個人の場合

1. 住民票を有する全ての方に対して、1人1番号のマイナンバー（12ケタ）を住所地の市町村長が指定し、平成27年10月以降、個別に配布される。一度指定されたマイナンバーは生涯変わらない。
個人情報保護のために、厳正な本人確認の仕組み、マイナンバーを取り扱う機関の情報管理が行われる。また、他人のマイナンバーを不正に入手したり、他人のマイナンバーを取り扱っている人が、マイナンバーや個人の秘密が記録された個人情報ファイルを他人に不当に提供したりすると、処罰の対象になる。
2. 平成28年1月以降、市区町村に申請すると「個人番号カード」の交付を受けることができる。この「個人番号カード」にもマイナンバーが記載される。
3. マイナンバーは、社会保障、税、災害対策の分野で利用される。年金・雇用保険・医療保険の手続、生活保護・児童手当その他福祉の給付、確定申告などの税の手続などで、申請書等にマイナンバーの記載を求められる。また、税や社会保険の手続においては、事業主や証券会社、保険会社などが個人に代わって手続を行うこととされている場合もある。勤務先や証券会社、保険会社などの金融機関にもマイナンバーの提出を求められる場合がある。
行政機関等によるマイナンバー利用に関しては、法律や条例でその内容が定められている。
4. 法人は、従業員の健康保険や厚生年金の加入手続、従業員の給料から源泉徴収して税金を納めたりするが、平成28年1月以降は、これらの手続を行うためにマイナンバーが必要となる。企業や団体にお勤めの方や金融機関と取引がある方は、勤務先や金融機関に本人や家族のマイナンバーを提示する必要がある。

II. 法人の場合

1. 1法人1つの法人番号（13ケタ）が指定される。
2. 従業員やその扶養家族のマイナンバーを取得し、給与所得の源泉徴収票や社会保険の被保険者資格取得届などに記載して、行政機関などに提出する必要がある。マイナンバーを記載することは、法令で定められた義務であり、提供を受けられないときは、書類の提出先の機関の指示に従うこと。
3. 平成27年10月以降、従業員等の番号取得が可能となり、平成28年1月から申請書、申告書、調書等の番号記載が順次開始される。厚生年金、健康保険は平成29年1月から開始される。
4. 法律で定められた事務以外でのマイナンバー利用はできない。不適正に取り扱った場合には処罰の対象となる。

- ・詳しくは、大阪協会のホームページをご覧ください。
- ・最新情報は、マイナンバーホームページをご覧ください。

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

- ・ご不明な点については、マイナンバーのコールセンターまで。

0570-20-0178



賛助会活動について

現在、賛助会の会員は40社になり、毎年8社が2年の任期で世話人会を運営しております。現世話人会メンバーは、奥山（サラヤ株式会社）、村上委員（装栄株式会社）、福井委員（ケルヒャージャパン株式会社）、中山委員（シーバイエス株式会社）、片山委員（大一産業株式会社）、武知委員（スイショウ油化株式会社）、今堀委員（株式会社リイレイ）、西村委員（インテックスソリューション株式会社）となっております。また、池

端さん（清風商事株式会社）にオブザーバーとして参加いただいています。

賛助会の主な活動は、講習会およびミニ展示会とビルメン情報プラザ・オービット内の賛助会コーナーの運営です。

大阪ビルメンテナンス協会のある新清風ビルにおいて、昨年は6月、11月、2月の3回実施いたしました。毎回2社が講習会を行い、別フロアで5～6社が製品の展示をいたします。各回共、担当各社が最新製品やシステム、情報をご紹介します。

毎回各出展社からの協賛品10個ぐらいと景品5000円相当4つの抽選会を会の終わりに実施して、当選された方へ差し上げています。いつも盛り上がり好評いた

だいています。

また、ビルメンテナンス業界の情報センターとして、平成18年12月1日、新清風ビル1階にオープンした『オービット』の一角で賛助会コーナーを設けさせていただいており、各社の最新カタログやデモ機の展示等も実施しています。

これからもより良い製品とサービスの情報を提供できるよう努めますので、皆様ぜひご参加ください。

今年度も賛助会では各種活動を通じて協会ひいては業界全体のさらなる発展にお役立ていただけるようがんばってまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

（賛助会世話人会代表 奥山 俊郎）

26年度 第13回 理事会

3月27日（金） 協会会議室

1. 審議事項

- ①平成27年度事業計画案、予算案について
- ②退会について
 - ・日本ビルサービス株式会社大阪支店／承認
 - ・株式会社ダイワサービス／承認

2. 報告事項

- ①委員会・部会報告
- ②事務局
 - ・ビルクリーニング技能検定複数等級

化について

- ・重篤災害報告について
- ・厚生労働大臣が別に指定する測定機を定める件について
- ・平成26年度リスク評価結果等に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について
- ・かんたん管理ブック 改正フロン法施行について
- ・医療関連サービスマーク書類作成説明会のご案内について
- ・大阪協会行事予定表（4月）

の中から代表 副代表 幹事決定
○平成27年度2月10日ミニ展 講習会報告
課題等は次期世話会へ引き継ぎ
出展していないメーカーの出展
出展社のPRの場をつくる
展示会をマンスリーへ案内
賛助会を全員集めての取り組み発表

労務委員会

3月16日（月）出席者12名 協会会議室

1. 3/10（木）経営・労務合同講演会（大阪新阪急ホテル）について意見交換
2. 無災害表彰についての内容、案内文の確認
3月、事務局よりFAXにて募集開始
3. 平成27年度 事業計画、予算について
4. 安全衛生推進者養成講習の案内
5. 通勤災害撲滅キャンペーンチラシについて確認
6. 全国の重篤災害発生報告2件
7. 労働災害報告について
平成27年2月度の労働災害6件の報告。

経営委員会

3月24日（火）出席者12名 協会会議室

1. 講演会結果報告
 - ・講演会の出席者は56社104名、意見交換会出席者は29社64名の結果となった。
 - ・次年度の講演会についても他の委員会との合同講演会とする事、経営委員会としての講演テーマは今年度に引き続きBCPをテーマとする事を確認した。
2. エコアクション21進捗状況
 - ・全4回のスクールの内、2回を実施し、3回目は4月6日に実施。最終回は各社へ個別訪問する事を確認した。
 - ・次年度についてもエコアクション21の構築スクールは実施する事を確認した。
3. BCPプロジェクトについて
 - ・リスクマネジメントオフィスの梅田代表との調整を早期に実施し、可能な限り4月から活動を開始できるようにする事を確認した。

広報委員会

3月18日（水）出席者8名 協会展示室

1. 「ビルメン子ども絵画コンクール・入賞作品展示会」の準備を行った。
2. OBMマンスリーH27年3月号の編集作業を行った。

総務友好委員会

3月20日（金）出席者14名 協会会議室

- 事業計画等についての確認
〈事業計画の件〉
- ・ゴルフ大会について、日程を10/14に変更。
 - ・場所については近郊で予算15,000円程度、キャディ付で検討する。
 - ・麻雀大会を廃止し、他のレクリエーションを検討する。（例：賛助会メーカーの工場見学など）
- 〈優良社員表彰の件〉
- ・ホテルサンルートに決定。
- 〈ボウリング大会の件〉
- ・総括を行い、次回はH28年2月19日に決定。

賛助会世話人会

3月20日（金）出席者7名 協会会議室

- 平成27年度賛助会世話会新メンバー
- 蔵王産業株式会社 加藤所長
株式会社ウラタニ 浦谷社長
株式会社リバーズ 桑山様
株式会社アルボース 久田支店長
インテックスソリューション株式会社 西村マネージャー
スイショウ油化工業株式会社 武知様
大一産業株式会社 片山課長
株式会社リイレイ 今堀様

環境衛生委員会

3月11日（水）出席者11名 協会会議室

- 第十一回環境衛生委員会
◎議題
1. 27年度事業計画および予算について（越智委員長より説明）
 - ・事業計画
 - ①調査研究、情報収集に関する事業
 - ②教育訓練を通じて人材育成を図る事業
 - ③関連団体との連絡調整を図る事業
 - ④建築物の維持管理に関する情報発信に関する事業
 以上4項目は26年度から引き続き実施
 - ⑤大阪府建築物飲料水水質検査業外部精度管理に関する事業
水質におけるクロスチェックは大阪ビルメンテナンス協会が事業主体となり、当委員会が窓口になって実施する。
 2. 「感染症とノロウイルスについて」のセミナー総括
 3. 剥離廃液問題のその後について
 4. 27年度の勉強会について
 5. その他
（田中委員より調整系委員会の報告）
 - ・通信文にOBMのロゴを入れる。
（ノロウイルス検査について）

公益事業委員会

3月11日（水）出席者8名 協会会議室

1. 事業計画及び予算（案）について
2. 全国アビリンピックあいち大会について
・銀賞、銅賞受賞者の競技DVD視聴

契約推進委員会

3月18日（水）出席者14名 協会会議室

1. 次年度予算について
2. 入札における仕様書必要記載事項について
入札案件の仕様書に数量及び基準が不明瞭な点があるため、契約課の方へ陳情予定。
3. 保全業務マネジメント研究委員会からの報告
4. 特定就職困難者雇用開発助成金について
平成27年10月1日から、制度の内容の一部が変更となる予定。
・対象企業→過去に制度を利用して雇用した対象者が5人以上いる事業主
・対象期間→平成27年10月1日から、新たに雇い入れる対象労働者の雇入れ日の前後6か月間
・追加規制→制度を利用して雇用した対象者が、離職した割合50%を超える場合は、新たに雇い入れる対象者について、助成金を受給できなくなる。

ビルクリーニング部会

3月17日（木）出席者15名 協会会議室
全体会議

1. 調査研究に関する事業『ビルメンヒューマンフェア 2015 I N北海道』へ研修団、技能競技応援団結成参加予定)
2. 教育、訓練に関する事業
(クリーンクルーの訓練、教育に役立つ、教材DVD免許皆伝シリーズを平成27・28年度にかけ作成。平成29年3月全体発表会を予定) 一初任者のためのビルクリーニング入門
詳細は今後検討
・事業活動の為の班分け(班体制)
・平成27年度 部会予算（案）確認（科目・予算額等）
・4、5月新理事体制発足次第、6月より部会活動(それ迄に必要なに応じ部会開催招集有り)

警備防災部会

3月10日（火）出席者13名 協会会議室
委員会

1. 事故事例集の作成について
2. 平成26年度下期建築物防災講演会について
開催日時：平成27年3月5日（木）
午後1：30～4：00
開催場所：建設交流館8階グリーンホール
主 催：一般社団法人大阪建築防災センター
(a) 講演テーマ：あの日そして今、震災体験と今考えること
(b) DVD視聴
①「こどもたちのちから」
制作：神戸学院大学 船木ゼミ学生、NP
O法人映像記録
②「見直そう住まいの安全」
制作：ビジュアル版 幸せ運ぼう 制作委員会
3. クレーム事案の対応について
4. 平成27年度OBM事業計画について
◎警備員指導教育責任者の講習会について
平成27年4月22日（水）午後1：30からOBM6階研修室にて、開催する予定。

- ◎防災実技講演会について
平成27年11月11日（水）にて、開催する予定。
5. 見学会の開催に関する事業について
見学場所については、京都府宇治市にある「京都大学防災研究所」を検討。

設備保全部会

3月11日（水）出席者11名 協会会議室
第10回委員会

- 各小委員会活動報告
(管理技術調査研究)
・中央監視システムの技術レポート粗完成しており見積もり段階である。
(研修・見学会)
・平成27年度のテーマとしてマンション一括受電、電力自由化等をテーマにすすめる。施設見学会としてフジテック(彦根) U S J 施設見学を検討していく。
(設備保全業務研究)
・地震発生対応マニュアル5月末発行に向けて準備調整中
- 平成27年度事業計画について
・管理技術調査研究→機械設備に関する最近の技術情報及び基礎技術についての調査研究
・研修見学会→26年同様の計画 変更点無し
・設備保全業務研究→新たなテーマにて答申を行なう
- 平成27年度予算について
- その他
・第55回関西地区証明用電気計器対策委員会幹事会報告
第28回関西地区証明用電気計器対策委員会委員会報告
・27年度テーマ別担当（分掌表）の変更
- エコチューニング意見交換会（大阪府庁下元事務官）
・先月実施したエコチューニングに関するアンケート結果を踏まえ実施に向けた意見交換を行う。

近畿地区本部だより

●平成26年度ビルクリーニング技能検定結果発表

平成26年度の全国での受検者数は2,718名、合格者数1,396名で合格率は51.4%、近畿地区だけをみると、受検者数413名、合格者数219名で合格率は53.0%という結果でした。
受検された方は、可否を(公社)全国ビルメンテナンス協会ホームページにある「ビルメンアビリティセンター」で検索できます。
(<http://study.j-bma.or.jp>)

なお、合格発表日当日に郵送する合格通知葉書・一部合格通知葉書、4月末に合格者へ交付する合格証書及び技能士章の交付方法については、全国協会本部より合格者の自宅への直送にされます。

●平成27年度 ビル設備管理（1・2級）技能検定のご案内

- ・受付期間 4月23日（木）～5月13日（水）
 - ・実技試験（問題公表） 6月17日（水）
 - ・実技試験（実施期間） 7月2日（木）～8月31日（月）
 - ・（1級）実技ペーパーテスト・学科試験 9月13日（日）
 - ・合格発表 10月30日（金）
- 【実技試験・実技ペーパーテスト・学科試験共、会場は大阪ビルメンテナンス協会研修室】
※受検申請書をご希望の方は、大阪協会事務局までご連絡いただくか、公益社団法人全国

ビルメンテナンス協会アビリティセンター(<http://study.j-bma.or.jp>)でダウンロード、もしくはネット申請（受付期間中）もできます。

●医療関連サービスマーク書類作成説明会のご案内

- ・開催日時 5月22日（金）13：00～17：00
 - ・会 場 (一社)大阪ビルメンテナンス協会研修室
 - ・参加対象 医療関連サービスマーク（院内清掃業務）の更新予定事業者の申請担当者、または、これから認定申請を希望する事業者の申請担当者
 - ・参加費 会員1名3,240円（会場費・資料代等として。消費税含む）
 - ・定 員 50名
 - ・申込締切 5月12日（火）
- ※送達文書にてご案内いたしますが、詳細は事務局までお問い合わせください。
ホームページからダウンロードもできます。
(<http://www.obm.or.jp>)

●平成26年度（第7回）ビルメンテナンス研究発表表彰募集のご案内

全国協会では「研究表彰規定」に基づき、ビルメンテナンス会社等に所属されるみなさまが発表された、**研究及び事例**を募集いたします。
自薦・他薦は問いませんので、奮ってご応募ください。

- ・表彰の種別 「平成26年度ビルメンテナンス研究発表賞」及び「平成26年度ビルメンテナンス事例発表賞」
種別ごとに最優秀賞1名、優秀賞若干名を表彰
- ・表彰の対象 平成25年6月1日～平成27年5月31日の期間に、学術団体（学会）や公益法人等の非営利団体、各地区ビルメンテナンス協会などが発行、主催する会誌や研究集会等において口頭もしくは誌面発表されたビルメンテナンス技術の進歩に寄与する業績（研究及び事例）。
- ・応募書類提出期限 平成27年5月29日（金）
必着 **※延長しました!!**

※その他詳細は、全国協会よりお送りしているチラシをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

事務局からのお知らせ

●安全衛生標語及び川柳募集のお知らせ

ビルメンテナンス業従事者一人一人への労働災害防止の意識の浸透を目的として、毎年安全衛生標語及び川柳の募集を実施しています。
○応募資格（一社）大阪ビルメンテナンス協会会員企業の従業員の方

- 募集要項
- ・標語
①業務上災害防止に関するもの
②通勤災害防止に関するもの
 - ・川柳
③職場での健康保持増進に関するもの
 - ・上記内容で未発表のもの
- ※規定用紙等、詳細はFAXにてご案内しておりますので、ご確認ください。規定用紙はデータでもお送りできます。お手元ない場合は、事務局までお問合せください。

●優良社員表彰推薦のお願い

平成9年から実施しております優良社員の方々の平成27年度表彰式を予定しております

ので、ご推薦よろしく願いいたします。4月20日付でFAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問合せください。

・推薦基準

- ①勤務成績が優秀であり、会社の発展に貢献し、他の模範となる優良な社員
- ②平成27年3月31日現在、勤続10年以上の社員（管理職にある者を除く）

・表彰日時 7月7日（火）15時～（表彰者受付14時～）

・会場 ホテルサンルート梅田

・締切 5月15日（金）

●代表者変更

〔正会員〕

- ・阪急阪神ビルマネジメント株式会社
（新）代表取締役会長 木戸 洋二 様
（新）代表取締役社長 木村 繁 様
（旧）代表取締役会長 岩瀬 吉廣 様
（旧）代表取締役社長 石東 勇 様
（平成27年4月1日より）

・株式会社レイビ

- （新）代表取締役 村井 伸道 様
（旧）取締役社長 佐藤 雅之 様
（平成27年4月1日より）

●退会

- ・株式会社ダイワサービス
（平成27年4月1日付）

●住所（ビル名）変更

〔正会員〕

- ・日本管財株式会社
（新）大阪市中央淡路町三丁目6番3号
御堂筋MTRビル5F
（旧）大阪市中央淡路町三丁目6番3号
NMプラザ御堂筋5F
（平成27年4月30日より）

会員だより

●会員登録名変更

〔正会員〕

- （新）hit環境サービス株式会社
西日本支社長 上川 泰治 様
- （旧）関西サービス株式会社
取締役社長 上川 泰治 様
（平成27年4月1日より）

ビルクリーニング技能競技会 近畿地区代表決まる！

「ビルメンヒューマンフェア'15 in 北海道」の催事の一つとして「第14回全国ビルクリーニング技能競技会」が9月15日（火）、16日（水）に開催されます。4月13日（月）に近畿地区予選会が行われ、代表者3名が決まりました。本選に向け頑張ってください！

ビューテック株式会社

橋本 ゆかり 様（大阪協会）

阪急阪神クリーンサービス株式会社

出口 聖次 様（大阪協会）

株式会社ワタナベ美装

木村 玲子 様（滋賀協会）

講習会お知らせ

訓練センターだより

●ビル設備管理初任者のための基礎教育のご案内

ビル設備管理業務に従事して実務経験が2年未満の方を対象とした「ビル設備管理初任者のための基礎教育」を開催いたします。

本講習のポイントは①設備機器の設置目的や機能概要など基本的な知識の習得、②業務実施上の基本的な管理知識の習得です。またビル設備管理技能検定（1、2級）の取得を目標にした基礎固めをしたい方も、ぜひお申込みください。

- ・受付期間：4月13日（月）～30日（木）
- ・講習日程：5月20日（水）～22日（金）

3日間

- ・受講料：会員32,400円（税込）

※詳細は訓練センターよりFAXにてお送りするチラシをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

教育センターだより

（公財）日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●防除作業監督者（新規）

- ・受付期間 平成27年5月12日（火）～18日（月）
- ・実施期間 平成27年6月22日（月）～26日（金）

●排水管清掃作業監督者（再）

- ・受付期間 平成27年5月18日（月）～22日（金）
- ・実施期間 平成27年6月29日（月）～30日（火）

●清掃作業監督者（新規）

- ・受付期間 平成27年5月19日（火）～25日（月）
- ・実施期間 平成27年7月2日（木）～3日（金）

●ダクト清掃作業監督者（再）

- ・受付期間 平成27年5月25日（月）～29日（金）
- ・実施期間 平成27年7月6日（月）～7日（火）

●清掃作業監督者（再）

- ・受付期間 平成27年5月25日（月）～29日（金）
- ・実施期間 平成27年7月10日（金）

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
（ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、TEL 06-6836-6605）

ペットと共に

理事 小林喜一郎

1980年代のバブル景気以降、ペットを飼う人口の増加が始まり、今や空前のペットブームと言われています。ご多分に漏れず我が家でも二匹の犬（13歳と10歳のミニチュアダックスの♂）を飼っています。両犬とも生後50日でブリーダーから譲り受けました。子供たちがそれぞれ社会人となり今や家内と二匹の愛犬との家族構成？となり、日々の生活の中で癒しをもらい、たくさんの元気をもらって共に生きていく存在である事を実感しています。今や誰でも気軽にペットが飼える時代で、その数は約1000万頭を超えたのではないかとされています。飼育経験については、「ペットの飼育経験がある」という人は約8割で「飼ったことがない」という人は2割というデータが出ているように、人間にとっていかにペットの存在が大きい、身近な存在かがわかります。反面ペットブームの裏側に存在するペットの虐待や、飼育放棄、マナー違反等々飼主としての責任を果たさない問題も多くあるように聞きます。

ペットは飼主を選べないし、自分で出来ることには限界があることを考えると、飼主である人間の責任は重大

であるように感じます。

ドイツでは、“命”を衝動買いしないためにペットショップでは生き物を置いていないそうです。“命を売買”してはならないという倫理観は国によって大きく異なるようにも感じます。日本もいずれはそうなるかもしれませんね。

ペットブームに関連して、サービス関連産業も増加の傾向にあります。美容室・ホテル・葬祭・霊園・病院・訓練・動物公園・動物カフェ・環境関連グッズ等々成長産業としても注目されています。よくブームは一過性のもので、皆が飽きると去っていくと言われますが、このペットブームは単なる一過性のものではなく、社会の中のライフスタイルとして完全に浸透しており、続いていくと思われます。人は有史以来、一万年以上にわたって家畜と生活を共にし、切っても切れない揺るぎない不朽の関係だと言われてきました。人とペットの関係も双方に喜びや幸福また絆を与えてきました。犬の寿命は約15年くらいであると聞きます。我が家の家族である二匹の愛犬、後何年一緒に生活を共にできるかわかりませんが、命のある限り、互いに依存しあいながら、楽しく過ごしていきたいと思う今日この頃であります。

新刊のご案内

- ・警備業務事故事例集 <第5集>
(一社) 大阪ビルメンテナンス協会
警備防災部会
平成27年4月発行
※部会会員社に配布、希望者にも販売予定
- ・外国人技能実習生受け入れの手引き
ビルクリーニング業種 実践編
監修：(公社) 全国ビルメンテナンス協会
提案：(一社) エリアマネジメント推進協会
平成27年1月20日発行
- ・おおさか経済の動き
平成26(2014)年10月～12月版 No.489
大阪府商工労働部
(大阪産業経済リサーチセンター)
平成27年3月発行
- ・製造業向け 熱中症予防対策のための
リスクアセスメントマニュアル
中央労働災害防止協会(中災防)教育推進部 業務課



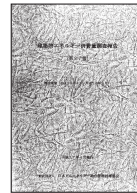
TEL 03-3452-6389 平成27年3月発行
<http://www.jisha.or.jp/index.html>
<http://www.jisha.or.jp/research/report/list.html> (販売) 1部1,000円(税込)
<http://www.jisha.or.jp/research/report/index.html> (ダウンロード)



- ・第42回建築物環境衛生管理全国大会 抄録集
平成27年1月22日(木)・23日(金)
(公財) 日本建築衛生管理教育センター
TEL 03-3214-4627 平成27年1月22日発行
<http://www.jahmec.or.jp>



- ・建築物エネルギー消費量調査報告 [第37報]
調査期間(平成25年4月～平成26年3月)
(一社) 日本ビルエネルギー総合管理技術協会
TEL 03-6426-5411 <http://www.bema.or.jp>



※ビルメン情報プラザ Obit (オービット) では、閲覧のみに
なります。

購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。

開館時間 10:00～16:00 (土・日・祝休)

会議等にご利用になれない時もありますので、ご利用の際
は事前にお問合せ下さい。

K K C お薦め講習会 (5月)

5月実施予定のK K C主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をK K Cホームページ (<http://www.bmkkc.or.jp/>) よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、F A Xにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●整理収納アドバイザー2級認定講座 (ハウスキーピング協会認定講座)

1日の集中講座で資格が取得できる、ハウスキーピング協会の認定講座です。整理収納のノウハウを活かしてご自宅や職場の環境を整えることにより、仕事の効率アップにもつながります。人の動線や物の使用頻度を考えた整理収納の方法、限られた空間を広く利用するコツなどを、ケーススタディを交えながら体系的に学びます。

<日 時> 5月30日(土) 9時45分～17時

<会 場> 新清風ビル(中津) 講習会場

<受講料> 23,100円(税込)

★K K C新刊のご案内★

(DVD)

『免許皆伝 クリーンクルーのマナー
／クリーンクルーの安全と健康』

ビルクリーニング現場で本当に求められている教材を、現場に携わる大阪ビルメンテナンス協会・ビルクリーニング部会委員が作成しお届けする、“免許皆伝シリーズ”第3弾。全てのクリー



ンクルーに身につけてほしい“マナーと安全”の項目を完全映像化。現場の映像を見ることで、理解しやすく研修効果が更に高まります。

【価格】 7,000円＋税(K K C正会員様／送料込)

【仕様】 DVD 2枚組(「クリーンクルーのマナー」30分、「クリーンクルーの安全と健康」33分)＋研修用副読本

(書 籍)

『建築物清掃管理品質評価の手引き
ーインスペクター必読書ー』

この一冊でビルクリーニング業務に関するほぼ全ての品質評価ができるよう、専用区域、共用区域の作業結果の評価項目と、作業以外の社内体制の評価項目で構成。また、測定機器の活用、改善の手順などビルクリーニング業務における品質評価に必要な資料を網羅した、インスペクター必須の書です。

【価格】 2,450円＋税(K K C正会員様／送料別)

【仕様】 A4判・128頁



申込・問合先：一般社団法人関西環境開発センター(K K C)
教育訓練部

電 話：06-6372-9123

F A X：06-6450-8038

E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL：<http://www.bmkkc.or.jp/>

O B M行事予定

4月	25	土	
	26	日	
	27	月	KKC総務委員会
	28	火	
5月	29	水	昭和の日
	30	木	選挙管理委員会
	1	金	KKC監事会
	2	土	
	3	日	憲法記念日
	4	月	みどりの日
	5	火	こどもの日
	6	水	振替休日
	7	木	KKC理事会
	8	金	保全マネジメント研究委員会(大阪府議会会館)
	9	土	
	10	日	
	11	月	
	12	火	近畿地区定例会／重点事業説明会 安全衛生推進者養成講習(～13日)
	13	水	環境衛生委員会
	14	木	警備防災部会
	15	金	
	16	土	
	17	日	
	18	月	
	19	火	BCP策定プロジェクト
	20	水	公益事業委員会 契約推進委員会／積算分科会 ビル設備管理初任者のための基礎教育(～22日)
	21	木	広報委員会 労務委員会 総務友好委員会
	22	金	サービスマーク書類作成説明会
	23	土	
	24	日	

労務委員会 労働災害事故事例 (H27年3月度発生分より)

3月度の報告企業数58社、業務災害は3件、1ヶ月以上の休業見込は1件で、14日未満が5件、15日以上1件、通勤災害は2件でした。今月も発生件数は非常に少ない月であり、報告回収率は、25.60%という結果です。

3月16日(月)、作業応援先のホテルより帰宅途中、大阪市城東区内の駅近くのコンビニで買物をし、コンビニ敷地内の駐車場に止めてあった自転車に戻る際に、車止めにつまずき転倒、手、膝、足の甲を強打し、手足打撲、靭帯損傷し、休業15日以上という災害となった事例です。

今回の通勤災害は、帰宅途中の本来の帰宅経路以外での買物等が通勤行為に付随するとみられる些細な行為であることが明確ならば、通勤災害に該当するというケースです。但し通勤災害の認定については、微妙な点もあるので、所轄の労基署への確認が必要であるとのことですので、注意が必要です。

●「第8回ビルメンこども絵画コンクール」
大阪地区入賞作品展示会を開催しました。

(公社)全国ビルメンテナンス協会が主催した「第8回ビルメンこども絵画コンクール」の入賞作品の展示会を、3月23日(月)から27日(金)まで開催しました。入賞された子供たち25名、ご家族の方その他63名、総勢88名の方々に来館いただきました。ありがとうございました。



おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています
●題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
●字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

編集雑感

ギターアンプ自作奮闘記

息子がエレキギターを弾くようになった。

ビギナーレベルの私が稚拙な演奏で弾いているのを見て、興味が湧いたようだ。

時代も変わったもので、最近ではパソコンにエレキギターを接続し、譜面を見る事無く、直感的に演奏、練習ができるのである。

息子もテレビゲームのような感覚で演奏しているのだが、演奏する為に、パソコンを立ち上げなければならなかったり、誰かがパソコンを使用しているとエレキギターを弾くことが出来ない等の問題が出てきた。

ギターアンプもあるのだが、今年9歳の息子には大きくて扱いにくい為、気軽に準備ができ、軽量のデジタルギターアンプの製作を思いついたのである。

また、製作に当たり音質は考えず、低価格を目指した。

まずは情報収集、インターネットで必要な道具や部品を調べていたのだが、思いも掛けず、私にピッタリの情報を手に入れる事が出来た。

なんと、100円ショップにある「ボリュームアンプ」という商品を使えば、簡単な改造だけでデジタルアンプが作れるというのだ。

必要な部品は「100円ボリュームアンプ」「スピーカー」「標準ジャック」「電池スナップ」「スイッチ」「ボリューム」「筐体(きょうたい)」となり、「スピーカー」は手持ちのPC用スピーカーを解体して入手した為、総額は500円未満、非常に安価で製作する事ができそうだった。

電子工作は中学生の頃、授業でトランジスタラジオを制作したのが最後で、うまくできるか不安だったが、電子部品の着脱のみの為、約1時間程度で終了した。

まだ筐体にも収めていない部品だけの状態だが、ギターを接続し電源を入れた。すぐには音は出なかったが、回路図を見ながら試行錯誤し、音が出た時は非常に感動した。

あとは100円ショップで購入した木製筐体に組み込むだけだが、穴を空けたり、着色したりと筐体の加工に思いのほか時間が掛かってしまった。

ようやく筐体に部品を収め、音を出すと先程よりも音が良い。

どうやら筐体に収めると内部で反響し音色が変わるようだ。

兎にも角にもデジタルギターアンプは完成し、息子は大変喜んでくれた。

当初の目的は達成したが、電源LEDの装着等の改造や、2作目の製作等に取り掛かっており、まだまだ熱は冷めそうに無い。

(H. M)